

先週(7月29日~8月2日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で+1.4%となりました。米国の9月利下げ観測の強まりを受けて世界的に長期金利が低下したことなどがプラス要因となりました。

- 米国REITは前週末比で上昇しました。週末に発表された経済指標が軟調だったことなどを背景に株式市場は大きく下落しましたが、FRB(連邦準備制度理事会)議長が9月の利下げ開始を示唆したことや、先週までに発表されたREITの決算内容が堅調だったことなどがREIT価格の下支えとなりました。セクター別では、オフィスや地域ショッピング・モールなどが下落したものの、個人向け倉庫や戸建て住宅などが上昇しました。
- ユーロ圏および英国REITは前週末比で上昇しました。欧州での政治の先行き不透明感が払拭されたことや、イングランド銀行(中央銀行)が4年5か月ぶりに政策金利を引き下げたことなどが好感され、ユーロ圏および英国REITは上昇しました。
- 日本REITは前週末比で下落しました。個人消費の弱さから利上げに慎重な声がある中、日銀が金融政策決定会合で追加利上げを決定し、経済・物価が今後も見通し通り推移すれば、政策金利をさらに引き上げるとの方針を示したことが嫌気されました。週末の株値急落もあり、REITは下落しました。

各国・地域のREIT価格の推移

●期間:2023年8月初~2024年8月2日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

●2024年8月2日時点(1週間前=7月26日、3ヵ月前=5月2日、6ヵ月前=2月2日、1年前=2023年8月2日、3年前=2021年8月2日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	728.81	1.4	10.5	8.8	11.8	1.0
米国	1,801.85	1.5	13.8	10.8	13.0	3.5
カナダ	1,294.70	▲1.4	7.5	2.2	2.1	▲9.9
欧州(ユーロ圏)	580.41	2.4	0.6	8.6	14.2	▲9.8
英国	86.29	2.3	5.4	7.4	16.6	▲17.0
日本	497.37	▲1.1	▲6.8	▲3.8	▲5.4	▲11.5
香港	497.56	2.8	2.0	▲11.5	▲17.5	▲46.5
シンガポール	693.00	3.2	6.2	▲0.2	▲1.8	▲11.1
オーストラリア	1,213.75	1.7	8.9	12.5	27.6	23.6

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	146.53	▲4.7	▲4.6	▲1.2	2.2	34.0
カナダ・ドル	105.65	▲4.9	▲6.0	▲4.1	▲1.6	20.9
ユーロ	159.91	▲4.2	▲3.0	▲0.1	2.0	23.2
英ポンド	187.77	▲5.1	▲2.5	0.2	3.1	23.7
香港ドル	18.76	▲4.7	▲4.6	▲1.1	2.1	33.4
シンガポール・ドル	110.45	▲3.6	▲2.6	▲0.1	3.4	36.7
オーストラリア・ドル	95.40	▲5.2	▲5.4	▲1.3	1.8	18.5

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高  
 ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネジメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。